

平成30年度教育職員評価に基づき表彰された教育職員

所 属	職名	氏 名	評 価	高く評価された領域	高く評価された取組	
大学院工学研究院	機械知能工学研究系	教授	野田 尚昭	特に優れている	教育SS・研究S	教育では、多数の博士後期課程修了者を輩出し、また、外国人の受け入れも積極的に行うなど、特に顕著な成果を挙げた。 また、研究では多数の論文発表を行っており、被引用数も高く、また、十分な研究資金も取得するなど、顕著な成果を挙げた。
	機械知能工学研究系	教授	米本 浩一	特に優れている	教育S・研究S	教育では、ProSTの企画立案・実施や、GEコース、英語講義などを実施し、さらに、宇宙工学PBLが学生から人気を集めるなど、顕著な成果を挙げた。 研究では、論文と研究資金の両面で成果を出していることに加え、メディアでも全国放映されるなど注目を集めており、顕著な成果を挙げた。
	電気電子工学研究系	教授	中藤 良久	特に優れている	研究S・管理運営S	研究では、IoTシステム基盤研究センターの設立、山九の寄付講座の立ち上げ、パナソニックとの共同研究講座の立ち上げなど、顕著な成果を挙げた。 また、管理運営では、学習教育センターの学習支援部門長および学習ポートフォリオシステム専門部会長として、学修自己評価システムの普及率を大幅に改善するなど、顕著な成果を挙げた。
	電気電子工学研究系	教授	松平 和之	特に優れている	研究SS	研究において高い業績を挙げており、さらに、物理学会論文賞も2年連続で受賞するなど、特に顕著な成果を挙げた。
	物質工学研究系	教授	恵良 秀則	特に優れている	管理運営SS	教育企画室長として、全学的なGEコース推進に尽力したことに加え、サンティエンヌ鉱山大学、昌原大学をはじめとする国際交流を積極的に推進し、教育改善やグローバル化を主導しており、特に顕著な成果を挙げた。
	基礎科学研究系	教授	鈴木 智成	特に優れている	研究SS	学術論文を多数発表し、それらが非常に高い被引用数となっており、トムソン・ロイター社及びクларリベイト・アナリティクス社のHighly Cited Researchersに3年連続で選ばれるなど、特に顕著な成果を挙げた。
	先端機能システム工学研究系	教授	奥山 圭一	特に優れている	教育S・研究S	教育では、多数の博士後期課程学生を指導するなど、顕著な成果を挙げた。 また、研究では、衛星プロジェクトについて、平成29年度第3回内閣府宇宙開発利用大賞などを受賞し、また、多くのメディアに取り上げられるなど、顕著な成果を挙げた。
	先端機能システム工学研究系	教授	趙 孟佑	特に優れている	教育SS・研究SS・社会貢献SS	衛星、BIRDSプロジェクト、および国連留学生事業において、工学部の教育改善に顕著な貢献があり、さらに、高額的外部資金の獲得、平成29年度第3回内閣府宇宙開発利用大賞の受賞、超小型衛星試験の国際標準規格制定など、多方面において特に顕著な成果を挙げた。

平成30年度教育職員評価に基づき表彰された教育職員

所 属	職名	氏 名	評 価	高く評価された領域	高く評価された取組
大学院情報工学研究院	知能情報工学研究系	教授	平田 耕一	特に優れている	管理運営SS 副研究院長として、新しい入試、カリキュラムの策定、教職認可等、改組実施計画の具体化において特に顕著な成果を挙げた。
	電子情報工学研究系	教授	尾知 博	特に優れている	教育SS・研究S 教育では、多数の博士後期課程修了者を輩出し、また、英語での教育や海外協定校との活動など教育のグローバル化にも貢献しており、特に顕著な成果を挙げた。 また、研究では、全般的に高水準の研究成果が維持されているとともに、IEEE802.11axへの技術採択など、顕著な成果を挙げた。
	機械情報工学研究系	教授	林 英治	特に優れている	研究S・管理運営S 研究では、ロボットなど多くの研究プロジェクトを推進し、高額の外部資金を獲得するとともに、メディアでも多数取り上げられるなど、顕著な成果を挙げた。 また、管理運営では、多数の学生を海外に派遣するとともに、交流協定に基づく教育・研究活動を行うなど国際交流活動に尽力し、また、大学院委員長やセンター運営委員も務めるなど、顕著な成果を挙げた。
	生命情報工学研究系	准教授	竹本 和広	特に優れている	研究S・社会貢献S 研究では、学術論文を多数発表しており、被引用数も高く、さらに、科研費に連続採択されるなど研究資金の獲得実績、学会からの表彰など、顕著な成果を挙げた。 また、社会貢献では、国際学術雑誌の編集担当や複数の国際会議の運営に参画し、顕著な成果を挙げた。
	生命情報工学研究系	准教授	花田 耕介	特に優れている	研究SS 権威ある学術雑誌に複数回学術論文が掲載されており、また、高額の研究資金も獲得しており、特に顕著な成果を挙げた。
	情報創成工学研究系	教授	温 暁青	特に優れている	社会貢献SS JSTやJSPSの国内機関での委員、中国の基金審査員、多数の国際的な学会等での活動、技術者検定制度への参与など、多様な社会貢献により、特に顕著な成果を挙げた。
大学院生命体工学研究科	生体機能応用工学専攻	教授	大村 一郎	特に優れている	管理運営SS 次世代パワーエレクトロニクス研究センター長として、独自のオープンラボを主導し多数の契約実績を上げ、さらに、複数の海外大学との国際交流や本学初の共同研究講座設立にも貢献するなど、特に顕著な成果を挙げた。
	生体機能応用工学専攻	教授	早瀬 修二	特に優れている	研究SS 学術論文を多数発表しており、被引用数も非常に高く、また、高額の研究資金も獲得しており、特に顕著な成果を挙げた。
	生体機能応用工学専攻	教授	馬 廷麗	特に優れている	研究SS 学術論文の発表数、被引用数において、学内で最高水準となっており、特に顕著な成果を挙げた。
教養教育院	人文社会系	教授	水井 万里子	特に優れている	管理運営SS 学習教育センターGL部門長として全学的なグローバル教養教育の体制構築に貢献し、また、教養教育院人文社会系長および教育委員長として、教養教育院への移行準備及びその後の管理運営にも貢献するなど、特に顕著な成果を挙げた。